

ニ至リシモノナリ、サレバ埒次郎ノ害セラレシモ、此浮言ヲ信ズル輩ノ所爲カ、然ラズバ私怨ヲ挾ム徒ノ、強テ斯ル罪名ヲ付セシモノナルベシ、

### 廢帝

廢帝ノ事ハ、人臣トシテ言フニ忍ビズ、尤モ之ヲ揭グルニ忍ビザル所ナリ、然レドモ其實ヲ傳フルニハ、亦之ヲ舉ゲザルヲ得ズ、實ニ已ムヲ獲ザルナリ、此篇ニ舉グル所ハ、淳仁仲恭ノ二天皇ニシテ、淳仁天皇ノ廢黜ハ、奸髡ノ逆謀ニ出デタリト雖モ、前帝ノ詔ヲ假リテ之ヲ行ヒシモノニシテ、眞ニ廢黜セラレタマヒシナリ、其淡路ニ蹕ヲ移シタマヒシヲ以テ、後世淡路廢帝ト稱ス、仲恭天皇ハ、陪臣北條義時、大逆無道ニシテ、後鳥羽、土御門、順德ノ三上皇ヲシテ、蒙塵セシメ奉リ、其餘饒天皇ヲシテ、自ラ其位ヲ去リ給フニ至ラシメタリト雖モ、此レ實ニ北條義時ノ意ニシテ、即チ廢立ヲ行ヒシナリ、故ニ當時九條廢帝ト稱ス、而シテ淳仁ト云ヒ、仲恭ト云フ諡ハ、實ニ明治聖上ノ追ヒテ上ラセタマヒシ所ナリ、此餘陽成天皇ハ、藤原氏ノ意ヲ以テ之ヲ廢シタリト雖モ、其表面ニ在リテハ、恒例ノ内禪ト爲シタレバ、今ハ之ヲ讓位ノ篇ニ収メタリ、安德、後醍醐、光嚴、崇光天皇ノ如キハ、太上天皇ノ號ヲ上リシヲ以テ、之ヲ太上天皇ノ篇ニ舉ゲ、其說ヲ解題ニ載セタリ、

廢天皇爲親王

〔水鏡〕淳仁次のみかど廢帝と申き、○中大炊王と申は、すなはち此みかどにおはしませす、

〔扶桑略記〕淳仁大炊天皇號淡路廢帝

〔皇年代略記〕淳仁廢帝、○中寶字八甲辰十月日、退帝位、賜親王號、爲淡路公、○中天平神護元年乙巳

九月薨、稱淡路廢帝、

〔續日本紀〕淳仁天平寶字六年五月辛丑、高野天皇○孝與帝有隙、於是車駕還平城宮、帝御于中宮

院、高野天皇御于法華寺、